



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月13日

上場会社名 メディキット株式会社
 コード番号 7749 URL <http://www.medikit.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門担当
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 栗田 宣文
 (氏名) 石田 健
 TEL 03-3839-8870

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	14,238	5.6	3,104	2.1	3,195	0.8	1,813	2.4
30年3月期第3四半期	13,488	4.6	3,170	14.2	3,222	16.0	1,858	24.4

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 1,805百万円 (4.8%) 30年3月期第3四半期 1,896百万円 (16.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	213.86	
30年3月期第3四半期	219.21	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	45,519	39,317	86.4
30年3月期	44,280	38,148	86.2

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 39,317百万円 30年3月期 38,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		75.00	75.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				75.00	75.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,397	5.5	3,527	3.0	3,581	3.1	2,333	5.3	275.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	9,440,000 株	30年3月期	9,440,000 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	962,324 株	30年3月期	962,267 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	8,477,710 株	30年3月期3Q	8,477,733 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、不安定な国際情勢が懸念され依然として先行き不透明な状況が続いているものの、引き続き堅調な企業収益や雇用情勢により、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの属する医療関連業界におきましては、少子高齢化社会の到来により厳しさが増す中、増加し続ける医療費を背景に、国が推し進める医療・介護の将来像の実現に向けて医療制度改革が進められております。昨年には診療報酬改定が行われ、医療を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあると言え、関連各企業におきましては、強く効率化の推進が必要とされる状況にあります。

このような中で当社グループは、品質の高い製品を医療現場に提供し、進歩する医療に対処するための安全性を備えた新商品を提供できるよう、努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高14,238百万円（前年同四半期比5.6%増）、営業利益3,104百万円（同2.1%減）、経常利益3,195百万円（同0.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,813百万円（同2.4%減）となりました。

当社グループの商品区分である品目別の売上高は以下のとおりであります。

人工透析類におきましては、5,164百万円（前年同四半期比4.8%増）となりました。静脈留置針類におきましては、4,019百万円（同4.5%増）となりました。アンギオ類におきましては、5,034百万円（同7.4%増）となりました。

なお、当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は前連結会計年度末に比べ、1,238百万円増加し45,519百万円となりました。

流動資産は同755百万円増の33,658百万円、固定資産は同483百万円増の11,860百万円となりました。

流動資産増加の主な要因は、受取手形及び売掛金が789百万円増加したこと等によるものです。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、69百万円増加し6,201百万円となりました。

流動負債は同127百万円増の3,922百万円、固定負債は同57百万円減の2,279百万円となりました。

流動負債増加の主な要因は、支払手形及び買掛金が190百万円増加したこと等によるものです。

なお、純資産は前連結会計年度末に比べ、1,169百万円増加し39,317百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金の支払いにより、差引き利益剰余金が1,177百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は86.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。平成30年度診療報酬改定が行われ、少子高齢化の進行や人口減少など労働力が不足していく中で、医療関連業界並びに当社グループにおきましては引き続き厳しい状況が続くことが予想されます。

当社グループにおきましては、医療現場でのシーズ・ニーズを的確に把握し、新製品を開発、上市する体制、加えて、製造から販売、市販後の安全対策まで一貫した管理体制の充実を推進してまいります。人工透析類におきましては、引き続き市場シェアアップを狙える新製品の開発、静脈留置針類におきましては、新たなマーケットニーズの把握、そして、アンギオ類におきましては、既存製品の改良等に加え石灰化病変治療デバイスの各種調査、拡販を進めてまいります。

通期の連結業績予想につきましては、売上高18,397百万円（前年同期比5.5%増）、営業利益3,527百万円（同3.0%減）、経常利益3,581百万円（同3.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益2,333百万円（同5.3%減）を計画しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,222,892	24,363,687
受取手形及び売掛金	4,291,592	5,081,262
金銭の信託	1,500,000	1,500,000
商品及び製品	870,062	829,421
仕掛品	1,290,830	1,200,365
原材料及び貯蔵品	553,816	613,444
その他	174,761	71,174
貸倒引当金	△430	△509
流動資産合計	32,903,526	33,658,847
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,589,542	2,512,822
機械装置及び運搬具(純額)	1,757,459	2,482,843
工具、器具及び備品(純額)	1,462,500	1,463,517
土地	2,502,116	2,501,982
建設仮勘定	477,454	529,449
有形固定資産合計	8,789,074	9,490,615
無形固定資産	626,252	564,418
投資その他の資産		
投資有価証券	829,748	775,961
保険積立金	69,825	69,826
繰延税金資産	924,051	817,667
その他	138,745	142,529
貸倒引当金	△750	△750
投資その他の資産合計	1,961,622	1,805,235
固定資産合計	11,376,948	11,860,268
資産合計	44,280,474	45,519,115

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,110,006	2,300,521
未払法人税等	540,809	537,959
賞与引当金	376,485	194,541
その他	767,915	889,481
流動負債合計	3,795,216	3,922,504
固定負債		
退職給付に係る負債	249,566	252,288
資産除去債務	23,062	23,062
その他	2,064,452	2,003,910
固定負債合計	2,337,081	2,279,261
負債合計	6,132,297	6,201,765
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,241,250	1,241,250
資本剰余金	10,378,585	10,378,585
利益剰余金	29,135,892	30,313,133
自己株式	△2,742,957	△2,743,305
株主資本合計	38,012,770	39,189,662
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	168,236	123,908
繰延ヘッジ損益	△47,945	—
退職給付に係る調整累計額	15,115	3,778
その他の包括利益累計額合計	135,406	127,687
純資産合計	38,148,177	39,317,350
負債純資産合計	44,280,474	45,519,115

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	13,488,941	14,238,106
売上原価	7,711,752	8,230,669
売上総利益	5,777,189	6,007,437
販売費及び一般管理費	2,606,606	2,902,483
営業利益	3,170,582	3,104,953
営業外収益		
受取利息	3,221	3,269
受取配当金	15,295	16,301
受取地代家賃	26,208	27,427
投資事業組合運用益	16,550	—
為替差益	—	32,141
その他	42,726	44,977
営業外収益合計	104,002	124,118
営業外費用		
支払利息	5,179	5,240
投資事業組合運用損	—	1,590
為替差損	25,419	—
減価償却費	1,520	11,193
売電費用	12,559	11,391
その他	7,837	3,947
営業外費用合計	52,517	33,363
経常利益	3,222,067	3,195,708
特別利益		
関係会社株式売却益	70,913	—
特別利益合計	70,913	—
特別損失		
固定資産除却損	14,462	9,656
減損損失	775	134
特別損失合計	15,238	9,790
税金等調整前四半期純利益	3,277,742	3,185,917
法人税、住民税及び事業税	1,270,656	1,260,439
法人税等調整額	148,673	112,407
法人税等合計	1,419,329	1,372,847
四半期純利益	1,858,412	1,813,070
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,858,412	1,813,070

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	1,858,412	1,813,070
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	45,737	△44,327
繰延ヘッジ損益	—	47,945
退職給付に係る調整額	△7,996	△11,336
その他の包括利益合計	37,741	△7,718
四半期包括利益	1,896,153	1,805,351
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,896,153	1,805,351
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)

当社グループは、医療機器の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。